

# 高退協ニュース

高知高退協事務局

2009. 9. 1  
No.160  
2009年  
9月 1日

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸ノ内2丁目1-10  
TEL 088-1822-1688  
TEL 088-1822-1682  
郵便振替口座 0165012111893

## 〓〇九年夏季学習会〓 中高年の勇氣と 救命を考える

講師 井垣政利さん

依岡陽子さん

二〇〇九年夏季学習会は八月二十五日(火)、高知城ホールにて、昨年とほぼ同じ四十四人の出席で開催されました。最初に三谷会長が挨拶しました。

最初の講座は、高退協加入二年目の井垣政利さんの「六十四歳・七〇〇米への挑戦―ラトナチュリ峰登頂―」と題しての講演でした。

講座は、「六十四歳というのは、井垣さんの歳ではなく、昨年十月ネパールヒマラヤのラトナチュリ(七、一二八米)峰登頂に成功した県山岳連盟登山隊の九人の平均年齢です。井垣さんはまだ六十一歳です」との、県山岳連盟の理事長でもある中村正博さんの司会で始まりました。

井垣さんは、「山は、三十歳過ぎてから登るようになってきた。退職一年前に、県山岳連盟のヒマラヤ登山隊募集の締め切りの日に、市村隊長から『費用もかなり要るが、まだメンバーが揃わないので、』との電話があり、『割り勘要員でもいいなら、』、こんな気楽な感じでスタートした」という編成時の話や、「この登山は、体力・技術・高山病が三大要点だった。皆それぞれ体力向上のために訓練をしていたが、自分は、朝倉の自宅から勤務校の高知農まで、一年間毎日自転車通勤することにした。剣岳での技術訓練では、雪渓を一〇〇米ぐらい転げ落ち、前歯六本をだめにしてしまい、今は差し歯にしている。一ヶ月間の禁酒禁煙など高山病対策にも気を付けが、最後のベースキャンプ時点で高山病に罹

り、咳が止まらず、顔がパンパンに腫れるなどの状態になり、ついに頂上アタックを断念したことなど厳しかつた訓練の話、そして、ビデオカメラで撮ったネパールの風景、カトマンズの町、ベースキャンプの様子、そして、「宝石の尖塔」という意味の双耳峰ナトナチュリの雄大な姿を全員でたっぷり楽しみました。

井垣さん本人は、過ぎ去った苦労はもう忘れ、また、ヒマラヤに行きたくなっているとのことでした。

続いての講座は、依岡陽子さん(元公立高教員・現日本赤十字社救急法指導員)の「AEDを学びませんか」と題しての講座でした。

「皆さん、八二五―一二九九番を知っていますか?」県救急情報センターのことで、急病の場合、どの医療機関に行けばよいか、すぐに分かれますよ」という話や、救急時に伝えることとして、「いつ、どこで、だれが、どうした」を必ず言えるように心がけておいて下さい」との話で講座は始まりました。

「人間の脳は呼吸が止まってから四分で低酸素による障害が発生するので、初期の救命処置が最も重要です。」とのこと、人が倒れている―(呼びかけて)意識を確認する―(反応がない時)人を呼ぶ―(一九番通報・AED要請―(仰向けにして)気道確保する―人工呼吸をする―等の手順を確認した後、この人工呼吸の方法を全員が人形を使って体験しました。そして最後に、AEDの使用法を学びました。参加者の一人は「一回だけの体験で実際に役立つことになるだろうか」と述べていましたが、特に、AEDについては、音声案内が付いているものの、一度体験していなければ使用できな

うにもなく、是非多くの人に一度は体験しておいてほしい、と思われました。

今年の夏季学習会は、昨年中高年に絶大な勇氣と夢を与えたとして、高知大賞にも選ばれた、あのラトナチュリ登山を再度高退協の仲間と共に楽しみ、元氣をもらった学習会になり、また救急処置の重要性について考える学習会になったようです。

また、夜の懇親会には、二十五名が参加し、和やかに懇談しました。(土居)

## 声 處

横田 慧

勤評闘争のあと、変に威張る校長が続出して、高教組員に限らず教職員の皆さんを落胆させました。その頃、H先生が「古事記」についての新しい研究をもって書記局に見えられました。私は一読してとても感動を覚え、その場で感想を正直に述べたところ、H先生は、今頃「古事記」の解釈に蘊蓄を傾けることなど軽んじられると思われるに驚かれました。それからしばらく後に、このH先生が面白い漢字を創作しました。虎冠の中に狐という字をはめ込んだものです。その意味をお聞きすると、近頃の校長は虎の威を借る狐のように、むやみに威張り、行政的手腕もなく、ましてや教育者として尊敬されることなくなくなったと言うのです。H先生は、優しいお人柄の芯に強い怒りを忍ばせておられました。私は即座に「とらぎつね」と読みましようと思気投合しました。

変な言い方になります。自分がとる覚悟もできています。 「とらぎつね族」は逃げまわって始末が悪いのです。生徒達は騙されて萎縮し、教職員全体の「仲良し」はとても難しくなりました。それこそ「裸の王様」で、校長自ら気づくことはありません。思いあまつて私が、ある日J校長に「酒の席で校長批判が肴になるようではないか」と言うと、少し涙ぐんで感謝してくれましたが、その後も一向に変わる気配はありませんでした。

ところで、二十一世紀にはいつてからの小泉、安倍、福田、麻生四首相を見ていると、私は「とらぎつね」を思い出します。もちろん、彼らにとつての虎は、財界であり、日米同盟の維持を強いるアメリカです。国の財政を所得の再分配によって貧富の格差を縮めるために使うのが、長い資本主義のなかで生まれた人類の知恵ですが、こともあろうにその逆の、財界の言うままに財政を格差拡大の梃子にしました。この日本経済の体質が、恐慌の震源地アメリカの経済成長がマイナス6.3%にとどまっているのに、わが日本がマイナス1.3%という悲惨さのもとです。アメリカの言うまま超低金利政策で国民が奪われた預貯金利子は15年で31兆円にのぼります。それに加えてグアムなどにこれから数兆円も支出とは言語道断です。嘘の「景気回復」で油断していると、10年周期の恐慌のほが、日本は「まだ不況」「まだまだ不況」と引きずられます。こんどの恐慌を機会に、世界中が経済・政治の変革に向かうとき、日本が反省ゼロとは許されません。

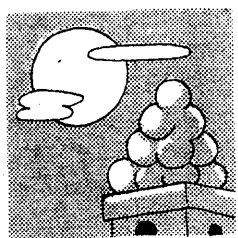
高教組より

米満敏孝

人事院は、8月11日、国家公務員の給与などについて...

この春、人事院並びに県人事委員会は政府与党の圧力に屈し、春闘で決着してない段階で異例の6月ボーナス支給「予定」調査を行い、国では0.2月、県では0.175月の凍結を行いました。

8月中旬、共済組合より「年金のお知らせ」が届きました。それによると60歳まで働いたとすると63歳から支給される退職共済年金が月約12万9千円、65歳から支給される老齢基礎年金が月約5万6千円、いずれも見込みです。



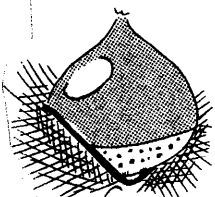
主な活動と参加

7月

- 7日(火)第3回事務局会議 (高退協ニュース7月号発送)
9日(木)高校教研集会 実行委員会
14日(火)第26回平和美術展 県立美術館県民ギヤラリー 70人 113点
14日(火)県革新懇代表世話人会
17日(金)高運連幹事会
20日(月)祝三浦綾子原作 前進座公演『銃口』 かるぼーと
21日(火)《衆議院解散》
24日(金)人権教育を考える講演会・県人権共闘2009年度総会
25日(土)・26日(日)第26回平和映画祭長編ドキュメンタリー 高知市立自由民権記念館 『草の実』 『2・14事件』の教師たち『』 《高退協共催》
25日(土)・26日(日)第55回日本母親大会京都府
29日(水)故 山中清一 葬儀式 葬祭会館心月記

8月

- 4日(火)故 西込 曠 告別式 風水晶 第4回事務局会議
12日(水)県革新懇代表世話人会
14日(金)後期高齢者医療制度廃止・療養ベット削減 反対集会 60名
15日(土)8・15戦争を語りつくすとい 高新文化ホール 150名
16日(日)第34回教育講座 《県教組主催》記念講演高知女子大学
17日(月)分科会 高知城ホール
18日(火)《衆議院議員総選挙公示日》
22日(土)掩体コンサート 南国市立大湊小学校 体育館 100名
25日(火)高退協夏季学習会 ・懇親会高知城ホール 2階
30日(日)《衆議院議員総選挙投票開票日》
9月
1日(火)高退協ニュース 9月号編集委員会
5日(土)ゆきとどいた教育を求め高知県集会 高知城ホール 2階



裁判員制度

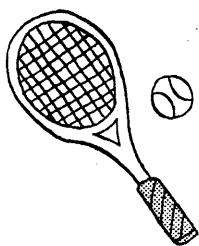
裁判員が参加する裁判が8月から始まった問題点を指摘する。

- 1. 殺人や強盗致傷罪など重大犯罪についての刑事事件、しかも第一審のみに関与。決まったことではあるが、なぜもつと市民に身近な、例えば郵政不正事件や汚職事件等の事件に関与させ裁判を身近なものにする努力をしないのか。
2. 公判前整理手続きで、裁判官が主宰し証拠の開示、争点の整理が行われるが裁判員に示される書類や写真は、どの程度のものか、被告人に有利な証拠が欠落していないか、



また示された証拠や書類が一日二・三時間で理解できるのか。

- 3. 裁判員制度対象事件開廷日数64.2%が三回以内と約五割を想定しているが、一丁あがり裁判の危険性はないのか。
4. 「無罪の推定」「疑わしきは被告人の利益に」が、言葉で終わり弁論主義・論争主義が生かされるのだろうか。
5. 評決で裁判員6名と裁判官1名が無罪とした場合、「自由心証主義」はどうか。
6. 裁判員の守秘義務違反の裁判のほうがか社会の関心を集めそう。等々。



これから日程

9月

- 10日(木)午後1時、高退協第5回事務局会議(高退協ニュース9月号発送)
1日(金)午後1時30分 県高運連幹事会
12日(土)午前10時、石川啄木・一禎(父子) 歌碑除幕式高知駅南口広場
13日(日)午後1時30分 落合恵子講演会 (県教組女性部主催) ソーレ
14日(月)午後1時(火) 第23回日本高齢者大会 大分県別府市
15日(火)午後1時30分、県革新懇代表世話人会

10月

- 9日(金) 昼食・温泉旅行(日帰り) 香美市立美術館 ・龍河温泉
15日(木)午後0時10分、後期高齢者医療制度廃止・療養ベット削減反対勝利集会(予定)
17日(土)午後1時30分、第23回高知県高齢者大会 ソーレ
24日(土)午後1時30分、第3回革新懇芸能祭 高知城ホール4階ホール
24日(土)・25日(日) 県高校・障害児学校教育研究会 全国革新懇第29回総会・交流会 奈良市
11月
4日(水)午後5日(木) 高退協親睦旅行 山陽方面 泊2日
10日(火)午後12日(木) 全退教ツアー 山口県
16日(月)午後17日(火) 全退教四国ブロック 学習交流集会 松山市

映画「雪の下の炎」

小島 真子

この7月、中国・新疆ウイグル自治区で騒乱が発生し、死者156人、負傷者は1000人を超えると伝えられている。

ちょうど7年前、シルクロードを訪ねて、漢民族の進出とそ

その中でウイグル人の生活をか  
いを見た。  
そして今年5月、チベット自治区へ行き、やはり漢民族の支配の下に抑圧されているチベットの人々に触れてきた。ドライ  
ラマが亡命して五十年、チベットでは彼の写真を持つことさえ禁じられている。北京オリンピックに向けて、チベットの問題を世界に知ってもらおうと現地  
で起きた抗議行動もさびしく弾  
圧された。

この映画は、五十年前平和的

川柳

梅檀抄 ③

小澤 幸泉

さびしくて古い手紙を  
読み返す

背信を知らぬ余生が  
隅に生き

たった一人グラスなめてる  
夜の席

七十歳生きて祝福  
されもせず

つまづいた息子の秋に  
ある勇氣

悲しさに疲れて読んだ  
聖書です

あの日からやさしい父の  
顔が消え

旅の果て父の嘆きを  
深くする

パフォーマンスやめよう  
とてもつかれます

聖潔の祈りに遠い  
罪の途

デモを行ったという《罪》で投獄され、三十二年間拷問と幽閉に耐えた一人の僧を描いたドキュメンタリーである。  
ぜひ観て中国における民族問題を考えて欲しい。

\* 日時 十月二日(金)

二時、六時半

\* 場所 美術館ホール

\* 料金 前売り 1000円

当日 1200円

小島までお電話(843-3007)いただければ、折り返し前売り券をお送りします。代金1000円は、当日お名前を書いた封筒に入れて受付にお預けください。

なお興味深かった旅の詳細は機関誌に載せるように会員の渡辺恰子さんを説得中です。

俳句

六月二十日 土曜

高知城周辺

合田青幹

端居して心許なき所在かな

涼やかな風が吹くなり碩学居

田所たねを

先ず笑顔マリヤカラスは

赤いバラ

父の日は独り唄はん雨の歌

吉本伸秋

泰山木仰ぎ方寸責めあぐね

花なつめほるほる零れ囀り口

中内英明

石一つ一つを洗ひ五月雨

城山の天守も見せぬ茂りかな

中内みち代

万緑や弾ける声の武道館

裸婦像や小雨明るき未草

小笠原さちを

漸くに梅雨をこぼせり鎖樋

さざ波を立てて小魚の群涼し

七月 一八日 土曜

土佐入礼町矢井賀

合田青幹

一門の集ふ浦曲も人も涼

海神を鎮め土用の鐘を撞く

海神を鎮め土用の鐘を撞く

啄木の父 石川一禎は、啄木の姉夫婦に身を寄せ、岩手県から1925年高知に来て、高知駅近くにあった、鉄道官舎で76歳の生涯を終えた。  
この啄木の父一禎の終焉の地に1992年高知県歌人協会が「啄木の父石川一禎終焉の地」の標柱と官舎跡にプレートを設置し、高知観光にも一役買っていたが、その後、高知駅周辺の再開発に伴い撤去された。  
石川啄木の父が、高知と岩手を結ぶ縁で、啄木没後百年

啄木の父 石川一禎終焉の地に歌碑

を3年後に控え、高知駅前広場に高知市から土地提供の協力を得え、「石川一禎終焉の地の表示の啄木・一禎の歌を刻む父子碑を、建てる運びとなケ所目である。  
建てる会会長高橋正さん、呼びかけ人上田博昭・小沢幸泉・叶岡淑子・上田都・榊原忠彦・松本文彦・坂本正夫・佐藤いづみ・永田和子・山本晶子さんが、09年9月完成予定で300万円の資金を集めている。ぜひご協力を！

新加入者のお知らせ  
池 仁造 さん  
(吾川郡いの町八田九七五)  
一九九二年 高知西高

吉本伸秋  
船虫や渚の匂ふ美し里  
浦人の矜持の一碑浜万年青  
中内英明  
乱礁に夏潮白き岬かな  
矢井賀浦合法の花の一時

高退協スキーツアー  
2月上旬から中旬で、樹氷が一番見頃です。詳しくは次号ニュースでお知らせします。

中内みち代  
鮒漁に湧きしは昔浦書し  
絵馬の数残る宮居や大夏木  
小笠原さちを  
小急ぎに蟻も詣る呆け封じ  
主宰撞く鐘は梅雨明け  
告ぐること

短歌  
記者よりの礼状  
梅雨さなか法師蟬二つころがれ  
り汝れは季節を急ぎ生れしや  
当てられて転ばされたる自転  
車事故あはれ痛みどころまた加  
わりぬ  
失職せし記者より届きし礼状持  
てり日米密約報道今よみがへる  
オランダの雇用改革  
山本晶子  
平等に富分かち合うオランダの  
国のありよう録画して見つ  
ワーキングプア出さざる社会を  
実現せしロデバイクさんのふく  
よかなる顔(元オランダ労組連  
合議長)  
日本もかくあれしかと願ひ見る  
NHKの「未来への提言」  
通院の窓口にて  
叶岡淑子  
産休明けの歯科職員さん窓口に  
明るき声の挨拶うれし  
失職の若き女性に声かけぬが  
んばってねと手を重ねつつ  
転職の時代の始まり今われも黄  
金の釘を一つ打ちたし

の数值か

何を連想しますか  
高退協の皆さんでもす  
ぐにカメラを思い起こす方  
は少ないでしょう。デジカ  
メ一辺倒になってしまった  
昨今ですが、つい十四・五  
年前まではカメラの主役は  
三十五mm幅のフィルムカメ  
ラでした。

四〇年ほど前、教員にな  
ったのを機に当時の初任給  
の半分もかけて「ニコソ  
F」を手にしました。それ  
から暇を見つけて京都や奈  
良へ足を運び、主に杜寺建  
築を撮って教材のスライド  
造りをしました。

当時のスライド用フィル  
ムは非常に高価で国産より  
もコダックなどドイツのも  
のがブランド品で、私も無  
理して使っていました。  
そんなスライドが数千枚に  
なり、保存のためパソコン  
のメモリーに整理していま  
す。わずか三十五mm×二五  
mmの大きさですが、その一  
枚々からに思い出がいっぱ  
い詰まっています。

それらのスライドは現役  
の時と同様、専門学校の方

遍路旅雑記

今までいくつかの遍路旅  
を経験した。動機は信心では  
ない、ウォーキングである。  
西国、坂東、秩父、四国、篠  
栗、小豆島、知多、などの札  
所を経巡った。それに県下各  
地のミニ八十八ヶ所巡りも歩  
いた。一番最初の札所巡りは、  
勿論四国八十八ヶ所であるが、  
一種遊覧の気分、ある年の  
春休みに田所先輩と出掛けた。  
歩いたり、バスに乗ったりで  
徳島県内を廻った。途中で高  
野山大学の学僧に出会った。

「蕪となった現在も授業で  
使っています。授業の前日、  
明日使うコマをホルダーか  
ら選ぶ作業は時空を超えて  
彼の地に旅のできるハッピ  
ーなひと時となります。

今回、高退協ニュースに  
不定期で(早い話、原稿が  
少ない時の穴埋めに)スラ  
イドの一コマを思い起こし  
て見ます。

次回予定  
奈良坂 般若寺

相撲ミニ知識 (九十)

林 勤

相撲協会八十年を振り返る 十三  
平成十三年、十七年

※この五年間を一口に言えば「貴  
乃花時代が終わる、朝青龍時代に  
来」と言える。即ち、平成十三年  
には「曙・貴時代」の一方の雄  
曙が引退、平成十五年にはこの時  
代の主役貴乃花が引退している。  
又、この五年間、三十場所の優  
勝回数、晩年の貴乃花二回、武  
蔵丸と魁皇が各四回、栃東、千代  
大海が各二回、琴光喜一回に対し、  
朝青龍は初優勝から十五回を数え  
ている。

平成十三年

〇一月 第64代横綱曙引退  
〇二月 新弟子検査に「第一検査

師様の弟子に加えて頂いたと  
自負している。

昔のこととて記憶は多く薄  
れたが、残っていることを綴  
ってみよう。先ず全国百ヶ所  
に及び観音霊場であるが、西  
国、坂東は、広域に点在する

秦東寺成月日記

坪井 幹之

ので交通機関を利用した。寺  
々は概して広荘にして人口に

が初めて導入される。現在の173  
cm、75kg以上から167cm、67  
kg以上、運動能力テストを実施  
に改められた。第二検査入門の力  
士で現在幕内力士になつてゐるの  
は宿毛市出身・豊ノ島だけである。

平成十四年  
〇二月 外国人力士の採用は「二  
部屋一名とする」と決定。  
平成十五年

〇一月 平成の大横綱と言われた  
優勝二十一回の第65代横綱貴乃  
花引退

〇三月 第68代横綱朝青龍誕生  
〇五月 元関脇安芸乃島引退(年  
寄藤島千田川)。歴代一位の金星  
16ヶ(若・貴両横綱と同部屋で対  
戦がなかったが、対戦していれば  
もつと金星を獲得していたかも  
…)と三賞19回(殊勲・敢闘・  
技能賞の合計)の記録を残してい  
る。

〇十一月 第67代横綱武蔵丸引  
退

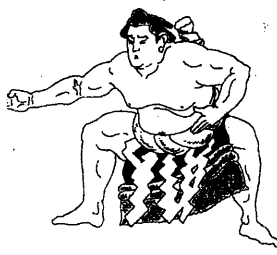
平成十六年

〇二月 韓国公演

〇二月 第42代横綱鐘里(昭和三  
十年頃の横綱)死去、八十才。(元  
横綱としてはおそらく最高齢の部  
類である)

〇六月 31年ぶり、中国公演  
平成十七年

〇五月 「昭和の名大関」そして  
「若・貴の父」元大関貴ノ花死去  
五十五才。六月には相撲協会葬  
〇十二月 朝青龍三大記録達成  
(・昨年十一月場所から今年十一  
月場所まで初の七連覇・平成十七  
年の年間六場所完全制覇・年間最  
多の84勝)



原稿募集『こうたいきょう』

第30号

内容・・・随筆、研究論文、紀行文  
活動報告、小説、短歌  
俳句、川柳、詩その他  
字数・・・約1000～3000字  
締切・・・2009年11月15日  
送り先・・・〒780-0850  
高知市丸の内2-1-10  
高知城ホール、高教組気付  
高知高退協宛

孫の出話、思ひ出話、孫  
の立つことなど何でも歓迎です。  
家族のことなど何でも歓迎です。  
「小特集」として、地域で住民と  
共にボランティア活動などをやっ  
ている方の報告を取り上げたいと  
考えています。

\*同封の「会員近況」にも切手を貼つ  
て投函願います。

ている旅の一つである。

次に心に残るものとして、  
小豆島八十八ヶ所歩き遍路が  
上げられる。海沿いと里山の  
遍路道、…：陽光の瀬戸内海  
を背景に「二十四の瞳」の舞  
台を歩く心温まる旅は素晴らしい  
であった。これももう一度歩  
いてみたいところ。

更にある。「信濃三十三  
カ所」が新たに加わった。あ  
まり知られた霊場ではないが、  
出会いは某仏具店で見つけた  
「古寺巡礼シリーズ」の案内  
書である。これも観音霊場の

春には順路の彼方に、日本ア  
ルプス、八ヶ岳、浅間、上信  
越などの雪山が輝いているだ  
ろう。地図を追いつながら夢を  
見ている。歩き遍路というわ  
けにはいらない、マイカーか  
レンタカー利用になるだろう。  
最後に、ミニ遍路の中の五  
台山八十八ヶ所に触れる。家  
から近いこともあって、今年  
を含めて何回か訪れた。慣れ  
れば一日で廻れる。多少敷道  
もあり道筋が判然としない所  
もあるが、少し探索すれば札  
所の石仏に出会える。高知の